

平成 26 年 11 月 13 日

各 位

会社名株式会社 学研ホールディングス代表者名代表取締役社長 宮原 博昭コード番号9470・東証第1部

情報取扱責任者 上席執行役員財務戦略室長 川又 敏男

Tel 03 - 6431 - 1015

# 学研グループ修正2ヵ年計画「Gakken2016」について

当社グループは、昨年 11 月に 2 ヵ年計画「G a k k e n 2 0 1 5 」を発表し、成長事業や成長期待分野の収益化に取り組みました。しかしながら、既存事業をとりまく市場環境が一段と厳しさを増してきたことや、既存事業に代わる新事業の構築や収益化が間に合わなかったことで、初年度の 2014 年 9 月期は計画を大幅に未達成となりました。この状況を受け、課題を認識し、成長軌道に乗せるために再構築を行うフェーズと位置付けた、修正 2 ヵ年計画「G a k k e n 2 0 1 6 」を本日の取締役会にて決議しましたので、お知らせいたします。

## ■ 2014年9月期業績について

2014年9月期は、「出版事業」において大幅な減収・減益となりました。雑誌市場が縮小するなか、当社グループでは美容・健康向け出版物のヒットを契機に積極展開を図りましたが、創刊誌の不振に加え、ムックの返品増も重なり、持続的な利益創出に至らず、雑誌分野の業績が悪化しました。また、「教室・塾事業」や「園・学校事業」においても、少子化による市場縮小や競争激化の影響を受け、利益面では計画比で未達成となりました。

一方、「高齢者福祉・子育て支援事業」は、新規開発案件の厳選や営業体制の強化、施設運用の効率化に努めたことが奏功し、ほぼ計画どおりの実績となりました。しかしながら、2015年9月期については、現行体制での早期の目標利益創出が困難であることから、2ヵ年計画で掲げた目標を見直すこととしました。

# 「Gakken2015」業績目標(平成25年11月14日発表)および2014年9月期実績

(百万円)

連結業績目標	2013 年 9 月期	2014 年 9 月期		Ħ	2015 年 9 月期
	(実績)	(計画)	(実績)	(差異)	(計画)
売上高	86,858	93,000	90,134	△2,866	97,000
営業利益	2,081	2,300	280	Δ2,020	4,500

セグメント名			2013 年 9 月期	2014 年 9 月期		2015 年 9 月期	
			(実績)	(計画)	(実績)	(差異)	(計画)
教育ソリューション事業・		売上高	70,251	74,500	72,103	△2,397	75,800
		営業利益	2,391	2,500	346	△2,154	3,400
	教室・塾事業	売上高	23,620	27,500	27,345	<b>△</b> 155	28,000
		営業利益	1,350	1,400	1,282	<b>∆118</b>	1,750
	出版事業	売上高	31,231	31,500	29,077	△2,423	32,000
		営業利益	642	700	△1,212	△1,912	1,050
	園・学校事業	売上高	15,398	15,500	15,680	+180	15,800
		営業利益	398	400	276	∆124	600
凊	<b>高齢者福祉•</b>	売上高	8,203	10,500	10,504	+4	13,000
Ŧ	ご 育て支援事業	営業利益	△445	△300	△319	△19	800
7	in Olih	売上高	8,404	8,000	7,525	△475	8,200
7	この他	営業利益	186	100	209	+109	300
全社/消去		売上高	_	_	_	_	_
		営業利益	△51	_	42	+42	_
合計		売上高	86,858	93,000	90,134	△2,866	97,000
		営業利益	2,081	2,300	280	△2,020	4,500

# ■ 学研グループ修正2ヵ年計画「Gakken2016」

2015 年 9 月期から 2016 年 9 月期までの 2 ヵ年を<u>「成長軌道に乗せるための再構築フェーズ」</u>と位置付けます。教育ソリューション事業(「教室・塾事業」「出版事業」「園・学校事業」の総称)では、出版事業の不採算分野を段階的に縮小し、経営資源を学習参考書や児童書などの教育分野にシフトします。また、少子化や教育のデジタル化およびグローバル化など市場環境が大きく変化している中、「教育 I C T」「電子出版」「海外展開」を軸とした新しい教育サービスの開発に取り組み、「教育コンテンツ&サービスの創造企業」を目指します。高齢者福祉・子育て支援事業では、高齢者施設および保育園の開発・開業支援・経営コンサルティングを営むシスケアグループの子会社化により開発・営業・運営体制を強化し、新規開設拠点の早期利益化と開設ペースを加速し、2015 年 9 月期以降の利益確保と将来の成長を実現します。

#### ≪教育ソリューション事業≫

「教育コンテンツ&サービスの創造企業」を目指す

- 出版事業の選択と集中
  - ・不採算分野を段階的に縮小し、教育分野にシフト
  - ・教育コンテンツに経営資源を集中
- 新しい教育サービスの開発
  - ・教育ICTプラットフォームの構築
  - ・電子出版の推進
  - ・アジア圏を中心とした海外展開

## ≪高齢者福祉・子育て支援事業≫

2015年9月期以降の利益確保と将来成長の実現

- 新規開設拠点の早期利益化と開設ペースの加速
  - ・シスケアグループを子会社化し、開発・営業・運営体制を強化

修正2ヵ年計画「Gakken2016」業績目標

(百万円)

	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	
連結業績目標	9月期	9月期	9 月期	9 月期	
	(実績)	(実績)	(計画)	(計画)	
売上高	86,858	90,134	93,000	96,000	
営業利益	2,081	280	1,500	2,600	

セグメント別業績目標			2013 年	2014 年	2015 年	2016 年
				·	-	-
			9月期	9月期	9月期	9月期
			(実績)	(実績)	(計画)	(計画)
教育ソリューション事業		売上高	70,251	72,103	70,500	70,500
		営業利益	2,391	346	1,100	1,850
	教室・塾事業	売上高	23,620	27,345	27,500	28,000
	<i>教主•型争耒</i>	営業利益	1,350	1,282	1,250	1,300
	出版事業	売上高	31,231	29,077	27,000	26,000
		営業利益	642	△1,212	△550	100
	国 2445 <b>本</b> 米	売上高	15,398	15,680	16,000	16,500
	園・学校事業	営業利益	398	276	400	450
古事		売上高	8,203	10,504	14,500	17,000
高齢者福祉・子育て支援事業		営業利益	△445	△319	300	700
その他		売上高	8,404	7,525	8,000	8,500
		営業利益	186	209	100	50
全社/消去		売上高	_	_	_	_
		営業利益	△51	42	_	_
合計		売上高	86,858	90,134	93,000	96,000
		営業利益	2,081	280	1,500	2,600

※詳細につきましては、平成26年11月27日開催予定の当社決算説明会にて報告いたします。

※本資料には、将来の事業計画に関する記述が含まれております。それらにつきましては、当資料の作成時点における経済環境や事業方針等の一定の前提に基づき作成しております。従いまして、実際の業績は、これらの事業計画とは異なるリスクや不確定要素が存在することを予めご承知おき下さい。